

平成23年度 評議員会

平成24年2月16日開催



発行所
〒107-0052 東京都港区区赤坂
7丁目5番38号
社団法人
日本PTA全国協議会
発行人 相川 敬
電話 03(5545)7151
FAX 03(5545)7152
ホームページアドレス
http://www.nippon-pta.or.jp/

綱領

本会は教育を本旨とする民主的団
体であり、不偏不党・自主独立の
性格を堅持し、PTAの健全な発
展の維持並びに青少年の幸福な
成長を図ることを目的とする。

主な内容

1面	●評議員会 ●きざし
2・3面	●評議員会
4面	●評議員会
5面	●震災対応委員会 ●県P自慢
6面	●楽しい子育て 全国キャンペーン ●ブロック大会
7面	●文部科学省
8面	●学校の窓から ●常任幹事会 ●広報紙コンクール ●全国大会 ●推薦映画 ●会長日記

相川会長あいさつ

要旨

平成23年度評議員会が評議員と各協議会会長同席のもと、東京都港区のホールロケーション青山にて開催された。今年度は会田隆生生涯学習政策局長のご臨席を賜ると共に、挨拶を頂いた。また、昨年度と同様に各PTA活動に反映されることを目的とし

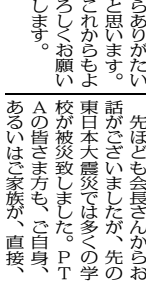
会田生涯学習政策局長あいさつ

要旨

文部科学省の担当の方々から第2期の教育振興基本計画の内容についてや、子どもたちを取り巻く有書環境対策についてなど、直接子どもたちに関わる事項の現状や課題についてお話を伺った。開催に先立ち、相川会長のあいさつが行われた。



また、昨年の東日本大震災に対して、支援金等いろいろな面で支援いただきましたことへの感謝申し上げます。日本PTAは、公益法人の申請に向けて特別委員会を設けて定款等の検討を進めており、平成25年4月には公益社団法人としての一步を踏み出すよう準備を進めたいと考えております。昨年3月11日の大震災に対しては、今困っている子どもたちに、保護者として



皆さんこんにちは。紹介をいたしました文部科学省の生涯学習政策局長の会田でございます。平成23年度の社団法人日本PTA全国協議会評議員会の開催に当たりまして、一言ごあいさつをさせていただきます。本日はご集まりいただきありがとうございます。本日はご集まりいただきありがとうございます。本日はご集まりいただきありがとうございます。

本紙は各校PTAに四部、内訳として「校長・教頭用」、「PTA会長・役員用」、「広報委員会用」、「事務局用」を目安にしています。

文部科学省行政説明

- 【生涯学習政策局】
 - ◇「第2期教育振興基本計画について」
政策課課長補佐 黄地 吉隆
 - ◇「学校・家庭・地域の連携の推進について」
社会教育課長 伊藤 学司
 - ◇「家庭教育支援の推進等について」
男女共同参画学習課長 笹井 弘之
- 【初等中等教育局】
 - ◇「少人数学級の推進について」
企画官 谷合 俊一
 - ◇「公立高等学校の授業料無償化及び高等学校等就学支援金について」
財務課高校修学支援室長 和田 勝行
 - ◇「学校図書館関係の地方財政措置、キャリア教育の推進及び生徒指導上の諸問題への対応について」
児童生徒課生徒指導室長 郷治 知道
 - ◇「障害者制度改革に係る教育分野の課題について」
特別支援教育課特別支援教育企画官 横井 理夫
 - ◇「全国学力・学習状況調査、地域とともにある学校づくりに関して」
参事官(学校運営支援担当) 下間 康行
- 【スポーツ・青少年局】
 - ◇「児童生徒等が学校において受ける線量低減の取組等、東日本大震災を受けた防災教育、防災管理等の見直し・交通安全の防止等について」
学校健康教育課長 平下 文康
 - ◇「青少年を取り巻く有害環境対策及び青少年の体験活動の推進について」
青少年課長 勝山 浩司
- 【独立行政法人国立青少年教育振興機構】
 - ◇「早寝早起き朝ごはん」国民運動と「体験の風をおこそう」運動
独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 田中 壮一郎

す。そういった中で、中央教育審議院を中心に検討をいただいているわけでございます。その中で、今回の東日本大震災に当たっては、子どもたちを取り巻く有書環境対策についてなど、直接子どもたちに関わる事項の現状や課題についてお話を伺った。開催に先立ち、相川会長のあいさつが行われた。

きざし

▼昨年(平成二十三年)は、三月十一日の東日本大震災により、多くの方々に被害が及ぼされ、未だに行方不明の方がおられる。ご家族の皆様には哀悼の意を申し上げます。本校の生徒や教職員も何らかの形で被災者の方々に援助の形で被災地へボランティア活動に参りました。現在でも義援金や現地の特産物を率先して購入している人も多く見られます。この大震災以来、学校においては、防災への関心が高まり、地震や津波に対する備え方を訓練しはじめている。本校は、海に近しいという事で、毎月行われている避難訓練の中に、校庭に避難した際、三階にある体育館や四階の廊下や教室に再度避難する訓練を実施した。生徒たちは、この未曾有の大震災を自分のことのように感じ、訓練に対しても真剣に取り組んでくれた。また、テレビや新聞からの情報を得て、自分でも調べたり、考えるようになった。結果として多くの子どもたちが、卒業の時期を迎える。毎年のこの時期になると思うのだが、母校に対する思い入れが強いと生徒たちは学校内に対する愛着が、校舎内を徹底的にきれいに掃除し、感謝の気持ちを込めて、廊下や階段、特別教室等をきれいに磨きながら、入学当時のように先生に叱られたことなどを語り合ったりと、心を通わせようとする姿を見ることができている。こういった姿を、いっしょに歩んでいく。そして、中・高・高3年生間の心身が成長し、卒業生としての歩みを進める。卒業生としての歩みを進める。卒業生としての歩みを進める。

「少人数学級の推進について」

初等中等教育局 谷合 俊一氏



初等中等教育局 谷合 俊一氏
おいて40学級というこ
となり、昭和59年から順
次今の40学級が実現され
てきました。

「少人数学級の推進について」
私共は文科省が初等中等
教育局企画官としていま
谷合俊一氏です。

少人数学級ですけれど
も、いわゆる詰め学級と
いうことが問題になっ
て、順次学級編成という
のが縮小されてきました。現
在は法律で小学校、中学校

「公立高等学校の授業料無償化及び 高等学校等就学支援金について」

初等中等教育局 相田 勝行氏



公立高等学校については
授業料を無償とするにと
もに私立高等学校等の生徒に
ついては高等学校等就学支
援金として年間額11万8000
円、特に低所得世帯の生徒に
対しては家庭状況に応じ、就学支援金を一
5倍額から5倍額を上限とし
て支給する制度を予定して
います。平成24年度予算案に
おいても、3000億円を
計上してまいります。

この制度は、今日、高等
学校の進学率が約98%と
達している中で、家庭の状
況にかかわらず、全員の意
志ある高校生等が、安心し
て勉強に打ち込める社会を
つくるという趣旨で創設さ
れました。

公立高等学校については
授業料を無償とするにと
もに私立高等学校等の生徒に
ついては高等学校等就学支
援金として年間額11万8000
円、特に低所得世帯の生徒に
対しては家庭状況に応じ、就学支援金を一
5倍額から5倍額を上限とし
て支給する制度を予定して
います。平成24年度予算案に
おいても、3000億円を
計上してまいります。

学級規模が小さくなれば
一人一人の手が伸びるこ
ろになります。そのほか
子どもへの期待が低下し
たという数字の効果も出
ている状況です。従って、文
部科学省では今後も少人数
学級を進めていくと懸
念しています。

「障害者制度改革に係る
教育分野の課題について」
また、学級編成の弾力化
については、各学校が
行ってみたい、子ども一
人一人に個性がある、学
生等により対応は様々な
場合、国が一律対応を決
めたいと思います。そうし
た上で、P.T.A協議会の皆
まが、学校にやさしく対
応できたいと思います。

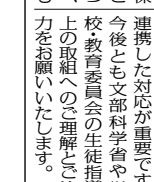
「公立高等学校の授業料無償化及び
高等学校等就学支援金について」
勉強に打ち込める社会を
つくるという趣旨で創設さ
れました。

「公立高等学校の授業料無償化及び
高等学校等就学支援金について」
勉強に打ち込める社会を
つくるという趣旨で創設さ
れました。

「公立高等学校の授業料無償化及び
高等学校等就学支援金について」
勉強に打ち込める社会を
つくるという趣旨で創設さ
れました。

「学校図書館関係の地方財政措置、 キャリア教育の推進及び生徒指導 上の諸問題への対応について」

初等中等教育局 郷治 知道氏



「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

「学校図書館関係の地方財政措置、
キャリア教育の推進及び生徒指導
上の諸問題への対応について」
3点について説明い
たします。

(3面からの続)

報は、子どもたちの学力の状況、いじめ、暴力、不登校など生徒指導の課題、運動・体力調査の結果といった、様々な子どもたちの状況に関する情報。こうした情報が、学校から提供される情報の内容を見ますと、客観的なデータに基づいた子どもたちの状況に関する情報提供が十分ではないことが分かります。学校関係者評価を保護者や地域の皆様がよりよい形で進めていくために、学校の積極的な情報提供にもっと取り組んでまいります。

保護者や地域の皆さま方と一体となった取り組みが進みますよう、私どもとして取り組んでまいりますので、ぜひご尽力を賜りたいと存じます。

「青少年を取り巻く有害環境対策及び青少年の体活動の推進について」

青少年課長 勝山 浩司氏



私からは、有害情報から子どもを守るための取組と青少年の体活動の推進について、御説明をさせていただきます。

子どもへの携帯電話をめぐる問題でございますが、文部科学省では、まず手帳把握が重要と捉え、様々な調査を行っております。例えば、子どもへの携帯電話の所有状況についての調査では、小学校6年生の3割

「児童生徒等が学校において受ける線量低減の取組み等について・東日本大震災を受けた防災教育・防災管理等の見直しについて・交通事故の防止等について」

スポーツ青少年課長 平下 文康氏



△児童生徒等が学校において受ける線量低減の取組について
除染等の措置に関して、放射性物質汚染対策措置法に基づき、環境省を中心に、関係官庁が連携して行っております。

△東日本大震災を受けた防災教育・防災管理等の見直しについて
東日本大震災を受けて、文部科学省では、学校において、出向段階で都道府県において検査が行われ、必要があれば出向隊が取りまわす。これを前提にして、より一層の安全・安心の観点から、学校給食に際して、平成23年度第3次補正予算において、17都県が検査機器を教備する場合に補助をいたします。

△児童生徒等が学校において受ける線量低減の取組について
除染等の措置に関して、放射性物質汚染対策措置法に基づき、環境省を中心に、関係官庁が連携して行っております。

△東日本大震災を受けた防災教育・防災管理等の見直しについて
東日本大震災を受けて、文部科学省では、学校において、出向段階で都道府県において検査が行われ、必要があれば出向隊が取りまわす。これを前提にして、より一層の安全・安心の観点から、学校給食に際して、平成23年度第3次補正予算において、17都県が検査機器を教備する場合に補助をいたします。

ける防災教育を見直すための有識者会議を設置してまいります。その中とりまきの中では、「主体的に行動する態度」を育成する防災教育、教職員等への効果的な研修、地震、津波に係る危機管理マニュアルの整備・充実、専門家による危機管理マニュアルや避難訓練等に対するチェック、助言などが必要との御指摘をいただいております。

文部科学省では、地震・津波災害を想定した危機管理マニュアル作成のための手引きを作成しており、また、平成24年度予算案では、防災教育に関する教職員向けの総合的な研修資料の作成や、緊急地震速報等の防災に活用する科学技術等を活用した避難行動に係る指導方法の開発、普及するための取組の支援等を予定しております。

次に、学校の携帯電話の取り扱いについてですが、文部科学省では、平成21年1月30日付で、平成22年度予算案等に対して、保護者等を対象とした学習・参加型のワークショップ等を行う「ケータイモラルキヤンパイン」を実施しております。本事業は、来年度も継続して実施予定ですが、皆様の地域で実施される際には御協力いただきまます。また、ご御願いなさい。

△総務省や関係団体等と連携して、「ケータイモラルキヤンパイン」を実施しております。本事業は、必ずしも携帯電話の問題に特化したものではありませんが、ネットいじめ、ネット詐欺等の問題について無料講師を派遣し、講座を開催する事業も、講座を開催して御活用いただけます。思います。

次に、学校の携帯電話の取り扱いについてですが、文部科学省では、平成21年1月30日付で、平成22年度予算案等に対して、保護者等を対象とした学習・参加型のワークショップ等を行う「ケータイモラルキヤンパイン」を実施しております。本事業は、来年度も継続して実施予定ですが、皆様の地域で実施される際には御協力いただきまます。また、ご御願いなさい。

△総務省や関係団体等と連携して、「ケータイモラルキヤンパイン」を実施しております。本事業は、必ずしも携帯電話の問題に特化したものではありませんが、ネットいじめ、ネット詐欺等の問題について無料講師を派遣し、講座を開催する事業も、講座を開催して御活用いただけます。思います。

定めています。

△交通事故の防止等について
近年、自転車歩行者の交通事故が増加しており、児童生徒等が自転車運転中に被害者となる場合も増えており、加害者となる場合も増えており、自転車運転者への賠償を命じる判決が出されるケースもあります。事故を起こさないことが一番ですが、必要に応じて賠償保険への加入についても、御検討をお願いします。

また、現在、各教育委員会において、AEDの設置や心肺蘇生法の講習会などの取組が進められております。消防署なども連携をとりつつ実施していき、地域の方との連携も重要と考えています。PTAの皆様におかれも、御協力をお願いします。

定めています。

△交通事故の防止等について
近年、自転車歩行者の交通事故が増加しており、児童生徒等が自転車運転中に被害者となる場合も増えており、加害者となる場合も増えており、自転車運転者への賠償を命じる判決が出されるケースもあります。事故を起こさないことが一番ですが、必要に応じて賠償保険への加入についても、御検討をお願いします。

また、現在、各教育委員会において、AEDの設置や心肺蘇生法の講習会などの取組が進められております。消防署なども連携をとりつつ実施していき、地域の方との連携も重要と考えています。PTAの皆様におかれも、御協力をお願いします。

定めています。

△交通事故の防止等について
近年、自転車歩行者の交通事故が増加しており、児童生徒等が自転車運転中に被害者となる場合も増えており、加害者となる場合も増えており、自転車運転者への賠償を命じる判決が出されるケースもあります。事故を起こさないことが一番ですが、必要に応じて賠償保険への加入についても、御検討をお願いします。

また、現在、各教育委員会において、AEDの設置や心肺蘇生法の講習会などの取組が進められております。消防署なども連携をとりつつ実施していき、地域の方との連携も重要と考えています。PTAの皆様におかれも、御協力をお願いします。

識している保護者は約7割であるに対して、子どもが明らかになっていくにつれ、携帯電話の利用に関するルールは、保護者は決めていっていると思っておりますが、子どもは決まらないうちから思っている可能性があります。先にも述べましたとおり、親子で話し合いのうえ、家庭でのルールづくりを行っていただくよう、お願いいたします。

ところで、児童ポルノに関する問題ですが、児童ポルノ事犯は、検挙件数、被害児童数ともに年々増加傾向にあります。文部科学省としても、関係官庁と連携しながら、撲滅に向けた取組を行っております。

次に、体活動の推進について御説明させていただきます。独立行政法人国立青少年教育振興機構の調査によると、子どもの頃の自然体験等の体活動が豊富な人ほど、大人になってからの意欲や規範意識が高いことが明らかになっており、全国協議会として助成をさせていただきます。

識している保護者は約7割であるに対して、子どもが明らかになっていくにつれ、携帯電話の利用に関するルールは、保護者は決めていっていると思っておりますが、子どもは決まらないうちから思っている可能性があります。先にも述べましたとおり、親子で話し合いのうえ、家庭でのルールづくりを行っていただくよう、お願いいたします。

ところで、児童ポルノに関する問題ですが、児童ポルノ事犯は、検挙件数、被害児童数ともに年々増加傾向にあります。文部科学省としても、関係官庁と連携しながら、撲滅に向けた取組を行っております。

次に、体活動の推進について御説明させていただきます。独立行政法人国立青少年教育振興機構の調査によると、子どもの頃の自然体験等の体活動が豊富な人ほど、大人になってからの意欲や規範意識が高いことが明らかになっており、全国協議会として助成をさせていただきます。

識している保護者は約7割であるに対して、子どもが明らかになっていくにつれ、携帯電話の利用に関するルールは、保護者は決めていっていると思っておりますが、子どもは決まらないうちから思っている可能性があります。先にも述べましたとおり、親子で話し合いのうえ、家庭でのルールづくりを行っていただくよう、お願いいたします。

ところで、児童ポルノに関する問題ですが、児童ポルノ事犯は、検挙件数、被害児童数ともに年々増加傾向にあります。文部科学省としても、関係官庁と連携しながら、撲滅に向けた取組を行っております。

次に、体活動の推進について御説明させていただきます。独立行政法人国立青少年教育振興機構の調査によると、子どもの頃の自然体験等の体活動が豊富な人ほど、大人になってからの意欲や規範意識が高いことが明らかになっており、全国協議会として助成をさせていただきます。

県・指定都市への委託を予定してはいますが、実施にあたっては、行政だけでなく、地域やPTAと連携することを求めています。是非、皆様の地域において実施される際には御協力いただきますよう、お願いいたします。

最後に、私どもが行っている東日本大震災対応について御説明させていただきます。昨年、震災発生以来、国立青少年教育振興機構と連携し様々な事業を行ってまいりました。例えば、被災地の子どもの心身の健全育成及びリフレッシュの機会を提供する「リフレッシュ・キャンプ」などを行っております。

△被災地の子どもの心身の健全育成及びリフレッシュの機会を提供する「リフレッシュ・キャンプ」などを行っております。

県・指定都市への委託を予定してはいますが、実施にあたっては、行政だけでなく、地域やPTAと連携することを求めています。是非、皆様の地域において実施される際には御協力いただきますよう、お願いいたします。

最後に、私どもが行っている東日本大震災対応について御説明させていただきます。昨年、震災発生以来、国立青少年教育振興機構と連携し様々な事業を行ってまいりました。例えば、被災地の子どもの心身の健全育成及びリフレッシュの機会を提供する「リフレッシュ・キャンプ」などを行っております。

△被災地の子どもの心身の健全育成及びリフレッシュの機会を提供する「リフレッシュ・キャンプ」などを行っております。

県・指定都市への委託を予定してはいますが、実施にあたっては、行政だけでなく、地域やPTAと連携することを求めています。是非、皆様の地域において実施される際には御協力いただきますよう、お願いいたします。

最後に、私どもが行っている東日本大震災対応について御説明させていただきます。昨年、震災発生以来、国立青少年教育振興機構と連携し様々な事業を行ってまいりました。例えば、被災地の子どもの心身の健全育成及びリフレッシュの機会を提供する「リフレッシュ・キャンプ」などを行っております。

△被災地の子どもの心身の健全育成及びリフレッシュの機会を提供する「リフレッシュ・キャンプ」などを行っております。

「早寝早起き朝ごはん」国民運動と「体験の風をおこそう」運動

独立行政法人国立青少年教育振興機構理事長 田中 壮一郎氏



PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

PTAがチラシを配布していただいたところからスタートした運動は、皆様方の御尽力により全国に広がり、毎朝食を食べる児童の割合が小・中学生ともに約70ポイントも上昇するなど大きな成果が表れています。

このように成果も踏まえ、平成24年度に都道府県あるいは市町村単位でPTAがあるいは教育委員会と一緒に実行

平成23年度「楽しい子育て全国キャンペーン」

～親子で話そう！家族のきずな・我が家のルール～

三行詩優秀作品決定！

平成23年7月から2か月にわたって募集した、「親子で話そう！家族のきずな・我が家のルール」に関する三行詩の優秀作品が12月1日の選考委員会において決定し、12月26日には表彰式が文部科学省旧庁舎6階講堂にて行われた。

この事業は、都市化、核慣つらななど、親子で話し合ったり、一緒に取り組むことの大切さを社会全体で呼びかけていくため、文部科学省と日本PTA全国協議会が協賛し、今年度の応募総数は昨年を上回る6万2722作品で、選考委員会にお

文部科学大臣賞

◆小学生の部
大津波
父さんの店をのんびらんだ
父さん負けるな私がつくその日まで

◆中学生の部
やさしく頭をなでる母の手が
そっと顔をなでる母の手が
ただど内緒で教えてくれた
優しい方が多かった。

◆小学生の部
秋山 椎名・愛媛県 中学校1年生

◆一般の部
家庭菜園
なぜか うちの子に
不揃いだけど 味がある

◆小学生の部
ちよっとのがまんは？「幸せの素」
みんなの笑顔は？「元気の素」
あいさつは？「仲良しの素」

◆中学生の部
親治 美里・島根県 小学校4年生

◆小学生の部
三浦 未久・埼玉県 中学校1年生

厚生労働大臣賞

◆小学生の部
トントントン 台所から聞こえる
母の包丁の音
わたしの大事な目覚まし時計

◆中学生の部
電気を消して早寝をしよー！
僕でもできる節電対策。
勉強したと母の声。

◆一般の部
夜の九時
夜団の上はにぎやかな
我が家の ふれあい動物園

◆小学生の部
坂井 珠里・横浜市 中学校1年生

◆中学生の部
渡辺 美優・宮城県 小学校6年生

◆小学生の部
渡辺 美優・宮城県 小学校6年生

◆一般の部
板坂 剛・石川県

◆小学生の部
田近 京子・横浜市



各地ブロック大会から

四国ブロック・香川大会

子どもの声を聴こう！ あったかい愛情で育む子育て

平成23年11月27日(日) 丸亀市総合文化会館アトリックにおいて、第40回四国ブロックPTA研究大会香川大会を開催いたしました。四国4県より大勢の方々に参加していただき、基調講演とシンポジウムが行われました。

東京ブロック大会

平成24年2月11日 東京大学にて

子どもは学校や家庭での学習を重んじてくなくて勉強する意味を考へるようになる。なぜ勉強するのか、今なぜ学習する事が大事なのか、進学や受験だけの勉強ではなく、学力を身につける目的や意義を示すこと、子ども自身が意欲を高め、生きる力につなげることをどうするか、ともに考え、家庭教育やPTAに活かす。東京大学大学院教授、市川伸一氏を講師に、「学習意欲の心理学」をテーマにご講演いただいた。

00校を超えて広がっています。今大会は「子どもたちを台所に立たせよう！今と未来のために」の演題で講演いただきました。

基調講演後はシンポジウムが開催されました。コーディネーターを竹下氏にお願いし、徳島県から地域代表として瀧田行雄氏(元徳島県中央児童相談所所長)を高知県から保護者代表として立山幸恵氏(安芸市立安芸中学校PTA会長)を愛媛県から教員代表として山本恵氏(伊予市立伊予中学校校長)を香川県からは今津武治氏(四国少年院院長)をシンポジストとしてお招きし、子どもの問題行動と食育・家族の絆についてテーマをお願いしました。

生まれ代りもの頃。2000年頃から学力低下がささやかれ始め「ゆとり」に代わり確かな学力をスロウにすることが必要になる。ただし、人間力を育てることと勉強を活性化しようという訳ではない。学習意欲の調査で年々やる気が低下しているという結果が出ている。動機づけの心理学から「やる気」を見てみると、より良い人間関係、やりがい、できる喜びなどがやる気を導く。学習では、外発的動機づけ(賞罰)と内発的動機づけ(知的好奇心や向上心)だけでなく、人間関係や実用性なども考慮したアプローチが必要だ。色んな志向や動機を支えられていると学習意欲は強い。子どもが興味のない段階では、褒めたり褒美を子

裏に終えることができたのではないかと考えており、閉会式では次期開催の徳島県からの挨拶につき、「四国はひとつ」の合言葉のもと、四国ブロックPTA炎書生時相相互応援協定について、子どもたちの明るい未来を阻害する要因を許さずとなく、子どもたちのより良い学習環境の確保や、生活環境の確保に向けて、助け愛(合)の支え愛(合)の絆を深めていくことを宣言しました。今大会は時候にも恵まれ、本当にすばらしい感動あふれる大会で盛会のうちに終わることができました。また、開催にあたりご尽力頂きました皆様、ご来賓の皆様、そして四国4県から集まって頂いた多くの会員の皆様改めて厚くお礼申し上げます。ご報告とさせていただきます。

「中学校における新学習指導要領の全面実施に向けて」

本年4月からのいよいよ中学校において新学習指導要領が全面実施となります。今回の学習指導要領改訂は、教育基本法第11条の改正等に基づき、授業理念を踏まえ「生きる力」を育むという基本的な考えに基づき、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視するとともに、道徳教育や体育などの充実により豊かな心や健やかな体を育成するとともに、各教科の授業時に、感性・情緒の基盤となる

数を増やし、教育内容を充実させています。子どもたちの思考力、判断力、表現力等を育むため、国語をはじめ各教科等において、知識・技能を活用し、レポートの作成や論述を行なうなど、言語力を高める学習を行います。

① 理科教育の充実
② 道徳教育の充実
③ 体育教育の充実
④ 外国語教育の充実
⑤ 体験活動の充実
⑥ 国際社会の活用

子どもたちの「生きる力」を育むためには、学校・地域が相互に連携し、社会で取り組むことが重要です。家庭教育は全ての教育の出発点です。子どもが基本的生活習慣を身に付けるとともに、自立を育成し、心身の調和のとれた発達を図るなど、「生きる力」の基礎的な資質や能力は、家庭において培っていただくことが大切であると考えます。

文部科学省としては今後とも丁寧な周知・説明を行うとともに、実施に伴い生じた課題への対応や必要な

文部科学省

文部科学省が推進する保護者や地域とともにある学校づくりについて

文部科学省では、今後すべての学校が、保護者や地域の皆さんと連携し、子どもを育むという共通の目標を共有し、関係者が一体となって子どもを育むことに取り組んでいくことと、地域とともにある学校づくりを推進してまいります。

地域とともにある学校づくりを推進する上で、保護者や地域の皆さんと連携し、子どもを育むことに取り組んでいくことが重要です。また、そのような関係者の努力と取組を引き出す仕組みとして、「コミュニティ・スクール」の制度や学校支援地域本部事業を活用し、各教科や教育委員会が地域とともにある学校づくりを進めることが期待されます。

① 放課後や週末等の学校活動
② 地域の方々等ボランティアとして参加し、授業補助等の学習サポート
③ 学校運営協議会を設置し、学校運営の推進を図る
④ 地域の方々等ボランティアとして参加し、授業補助等の学習サポート

平成24年度、25年度の全国学力・学習状況調査について

立するともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的として実施します。

また、平成25年度調査は「きめ細かい調査」の実施を予定しています。文部科学省の専門会議が本年1月に取りまとめた「きめ細

「織」を極める 人間国宝 北村武資展

北村武資は「羅」と「経」の技術、重要な人間文化財保持者として、織物の粋を表現し、独自のスタイルを確立した。東京国立近代美術館 千代田区北の丸公園にて4月15日(土)から10日(木)まで開催。月曜日休館。午前10時～午後5時。入館は閉館30分前。一般500円、高校生以下および18歳未満は無料。タッチ&トーク(水・土・日)午後二時～では会場と併せて北村作品に迫ります。

国立劇場歌舞伎鑑賞教室

6月・7月に上演

解説ステージと名作の上演により、初めの方でも分かりやすい入門公演。6月は船海の孤島にひとりの取り残される主人公の孤独が見る者心を打つ義太夫狂言の傑作「俊寛」。7月は傘持正の敵女の見得や踊り出す巨大な毛皮など、歌舞伎らしいユーモアにあふれた人気作品「毛皮」。

○6月公演(24日) 11時・2時半開演
演目「解説 歌舞伎のみかた 俊寛 鬼界ヶ島」
http://www.ntt.jac.go.jp/

進める事業。平成23年度は、全国507市町村、2650本部を実施。

③ 放課後や週末等の学校活動
④ 地域の方々等ボランティアとして参加し、授業補助等の学習サポート

これらの仕組みについて
この間の関係者は、学校や地域の教育委員会に問い合わせるか、または、文部科学省初等中等教育局事務局付までご連絡ください。

特別展覧会 王朝文化の華 陽明文庫名宝展

平成24年4月17日～5月27日

京都にある陽明文庫は、昭和13年、近衛篤奏の収集した20代当主内閣総理大臣も務めた近衛(のえ)文庫(ふみまの)によって設立されました。五稜家の筆蹟である近衛家は、平安時代を代表する貴族・藤原氏の直系に当たります。同文庫は近衛家が蔵した十数万点の宝物を保存管理しており、宮廷貴族を代表する藤原(ふじわら)道長(みちなが)が、自筆の国宝「御堂(みどう)白記(はくき)かんば(くき)」や、関白「倭漢抄(わかんしやう)下巻(しもまき)雅和歌の源を記した国宝「歌白(うたしろ)たあわせ(十巻本)」巻第六など、まさに宮廷貴族のライフ・スタイルが垣間見られる優品を今に伝えています。

本展覧会では、同文庫が所蔵する国宝8件・重要文化財10件すべてを一挙公開いたします。



